

技術士 第二次試験 模擬答案用紙

受験番号		技術部門	建設	部門
問題番号	H26 II-2-1	選択科目 施工計画施工設備及び積算 科目		
答案使用枚数	1 枚目 枚中	専門とする事項 施工計画及び積算		

○受験番号、答案使用枚数、選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。

	市	街	地	の	道	路	下	に	現	場	打	ち	雨	水	下	水	道	マ	ン	ホ	ー	ル	を	
構	築	す	る	こ	と	を	想	定	し	述	べ	る	。											
1	.	運	搬	受	入	計	画	に	記	載	す	べ	き	内	容									
		コ	ン	ク	リ	ー	ト	の	現	場	ま	で	の	運	搬	受	入	計	画	に	記	載	す	べ
		き	内	容	は	次	の	と	お	り	で	あ	る	。										
1)	運	搬	計	画																			
①		生	コ	ン	工	場	の	位	置															
②		運	搬	車	両	の	規	格	及	び	台	数	、	配	車	計	画	、	待	機	場	所		
③		運	搬	経	路	、	運	搬	距	離	、	運	搬	時	間	、	搬	入	を	行	う	時	間	帯
		こ	の	ほ	か	、	施	工	箇	所	が	市	街	地	周	辺	の	た	め	、	騒	音	振	動
や		車	両	排	気	ガ	ス	に	よ	る	臭	気	防	止	な	ど	周	辺	環	境	へ	の	配	慮
も		必	要	で	あ	る	。	ま	た	、	搬	入	に	伴	う	交	通	渋	滞	や	交	通	事	故
の		防	止	対	策	、	そ	の	た	め	の	交	通	誘	導	員	配	置	計	画	も	必	要	で
あ		る	。																					
2)	受	入	計	画																			
①		フ	レ	ッ	シ	ュ	コ	ン	ク	リ	ー	ト	の	要	求	品	質	の	確	認	方	法		
②		呼	び	強	度	、	配	合	お	よ	び	出	荷	量	等	の	確	認	方	法				
		施	工	者	が	求	め	る	フ	レ	ッ	シ	ュ	コ	ン	ク	リ	ー	ト	の	品	質	(ス
ラ		ン	プ	、	空	気	量	、	単	位	水	量	、	塩	化	物	イ	オ	ン	量)	の	確	認
頻		度	お	よ	び	確	認	方	法	と	、	呼	び	強	度	と	配	合	、	出	荷	量	と	出
荷		時	間	の	確	認	方	法	を	明	記	す	る	。										
2	.	受	入	計	画	に	お	け	る	ス	ラ	ン	プ	設	定	の	考	え	方	と	留	意	点	
		受	入	計	画	で	の	ス	ラ	ン	プ	設	定	の	考	え	方	と	留	意	点	は	次	の
と		お	り	で	あ	る	。																	
1)	打	ち	込	み	時	ス	ラ	ン	プ														

●裏面は使用しないで下さい。 ●裏面に記載された解答は無効とします。

24 字×25 字

技術士 第二次試験 模擬答案用紙

受験番号		技術部門	建設	部門
問題番号	H26 II-2-1	選択科目 施工計画施工設備及び積算 科目		
答案使用枚数	2 枚目 枚中	専門とする事項 施工計画及び積算		

○受験番号、答案使用枚数、選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。

①	ス	ラ	ン	プ	設	定	の	考	え	方	：	構	築	部	材	の	種	類	、	鋼	材	量	、	
	鋼	材	の	あ	き	、	打	設	方	法	、	打	設	配	管	長	、	締	固	め	方	法	を	考
	慮	し	、	型	枠	内	で	密	実	に	充	填	可	能	な	最	小	の	ス	ラ	ン	プ	(お
	お	む	ね	8	cm	程	度)	と	す	る	。												
②	留	意	点	：	異	な	る	部	材	(梁	、	柱	、	壁	、	ス	ラ	ブ	等)	を	同	
	時	に	打	設	す	る	場	合	は	、	最	も	厳	し	い	部	材	条	件	を	満	た	す	値
	と	す	る	。	た	だ	し	密	実	な	コ	ン	ク	リ	ー	ト	構	築	の	た	め	に	は	、
	安	易	に	ス	ラ	ン	プ	値	を	大	き	く	し	て	は	な	ら	な	い	。				
2)	荷	下	ろ	し	時	ス	ラ	ン	プ															
①	ス	ラ	ン	プ	設	定	の	考	え	方	：	打	ち	込	み	時	を	基	準	に	、	ポ	ン	
	プ	圧	送	時	の	ロ	ス	、	打	設	開	始	時	ま	で	の	時	間	経	過	に	よ	る	ロ
	ス	、	プ	ラ	ン	ト	で	の	製	造	段	階	で	の	ば	ら	つ	き	を	考	慮	し	た	値
	と	す	る	。																				
②	留	意	点	：	荷	下	ろ	し	時	の	ス	ラ	ン	プ	低	下	が	想	定	さ	れ	る	場	
	合	は	、	混	和	剤	(流	動	化	剤)	の	使	用	を	検	討	す	る	。	そ	の	場
	合	は	打	設	時	間	の	確	認	と	型	枠	強	度	の	チ	ェ	ッ	ク	を	行	う	。	
3)	練	り	上	が	り	時	ス	ラ	ン	プ														
①	ス	ラ	ン	プ	設	定	の	考	え	方	：	荷	下	ろ	し	時	を	目	標	に	、	ア	ジ	
	テ	ー	タ	ト	ラ	ッ	ク	輸	送	時	の	ロ	ス	、	季	節	に	よ	る	変	動	を	見	込
	む	。																						
②	留	意	点	：	練	り	上	が	り	時	の	ス	ラ	ン	プ	が	大	き	く	な	り	す	ぎ	
	る	場	合	は	、	使	用	す	る	コ	ン	ク	リ	ー	ト	や	施	工	方	法	を	再	検	討
	す	る	必	要	が	あ	る	。																
																								以
																								上

●裏面は使用しないで下さい。 ●裏面に記載された解答は無効とします。